

小児在宅医療研修会

～医療的ケア児が在宅でよりよく暮らしていくためには～開催ご案内

日本医師会生涯教育講座 1.5 単位 (カリキュラムコード: 80. 在宅医療)

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本の新生児医療や小児医療における死亡率は、世界で最も低い値となっています。一方で、救命された乳幼児が人工呼吸管理や気管切開や経管栄養などの高度医療ケアを必要としたままの退院が増加しており、特別支援学校を含む小中学校で人工呼吸管理を必要とする学童も、平成 23 年度の 850 人に対し、令和 3 年度には 1,600 人を超えています。

しかし、小児在宅医療は介護保険が適応されず、医療保険を基盤として、障害者総合支援法、児童福祉法によるサービスを組み合わせるため、様々な課題を抱えており、日本医師会では、平成 29 年に小児在宅ケア検討委員会を立ち上げ、患児だけでなくご家族を支援する方策を検討しております。

本県でも支援を必要とする患者さん及びご家族への支援が必要であることから、本会において、小児在宅医療をテーマに医療的ケア児や成人後の医療的ケア者へ医療提供について現状や課題について研修会を開催することといたしました。

つきましては、ご多忙中のこととは存じますが、会員の先生及び医療従事者多数のご参加をいただきますようご案内申し上げます。

令和 5 年 11 月

各 位

記

1. 日 時：令和 5 年 12 月 19 日 (火) 午後 7 時～午後 8 時 30 分

2. 場 所：熊本県医師会館 2 階大ホール・Web 開催 (ハイブリッド形式)
(熊本市中央区花畑町 1 番 13 号 TEL:096-354-3838)

3. 研 修：

「医療的ケア児の在宅生活・学校生活・保育園生活を支える」

熊本大学病院 小児在宅医療支援センター

熊本県医療的ケア児支援センター

副センター長・特任講師 小 篠 史 郎 先生

4. 参加費：無 料

5. 対 象：医師、コメディカル、その他医療・福祉・介護関係者

6. お問い合わせ：熊本県在宅医療サポートセンター (熊本県医師会業務 I 課内)

TEL096-354-3838

※参加ご希望の方は、参加申込書をご利用の上、12 月 12 日 (火) までに熊本県在宅医療サポートセンター事務局 (熊本県医師会業務 I 課内) へお申込み下さいますようお願い申し上げます。

熊本県在宅医療サポートセンター (熊本県医師会業務 I 課 内)

F A X : 0 9 6 - 3 5 5 - 6 5 0 7 宛

小児在宅医療研修会～医療的ケア児が在宅でよりよく暮らしていくためには～
参加申込書 R5. 12. 19 (火)

施設名	TEL
ご参加方法	<input type="checkbox"/> 会場 (熊本県医師会館) または <input type="checkbox"/> WEBでの参加
メールアドレス (WEB 参加の方) ※アドレス確認メールをお送りいたしますので、必ず返信をお願いいたします。	
職 種	氏 名 (ふりがな)